



平成 19 年 11 月 1 日

各 位

株式会社極楽湯
代表取締役社長 新川 隆 丈
(JASDAQ コード : 2340)
問合せ先
取締役執行役員管理本部長 松 本 俊 二
(TEL . 03 - 5275 - 0580)

平成20年3月期中間業績予想(個別・連結)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月18日付当社「平成19年3月期決算短信」にて発表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成20年3月期中間業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 個別業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	4,200	100	50	25
今回修正予想(B)	4,353	138	119	52
増減額(B-A)	153	38	69	27
増減率(%)	3.7	38.8	139.6	108.7
(ご参考) 前年実績(平成19年3月期中間)	3,663	83	59	62

(2) 連結業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	4,210	100	50	25
今回修正予想(B)	4,369	139	120	53
増減額(B-A)	159	39	70	28
増減率(%)	3.8	39.5	141.5	112.2
(ご参考) 前年実績(平成19年3月期中間)	3,669	61	37	40

2. 修正の理由

中間期の連結業績見通しにつきましては、売上高は概ね予想通り順調に推移いたしました。営業利益が増加した主な理由は、極楽湯の店舗における施設修繕実施時期の下期への変更に伴う費用の減少によるものです。また、経常利益が増加した主な理由は、原油スワップ取引の評価益(約1,600万円)などの営業外収益が増加したことによるものです。経常利益の増加にともない純利益も増加いたしました。よって、上記の通り修正いたしました。

なお、中間期の個別業績見通しにつきましても、連結と同様に修正いたしました。

3. 平成20年3月期通期業績(個別・連結)予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

平成20年3月期通期業績予想(個別・連結)数値につきましては、エネルギーコストの変動や他の温浴施設における問題発生の影響および冬季の天候状況等、予測困難な事象が考えられることから、現時点において平成19年5月18日に発表いたしました数値に変更はございません。

4. ご参考：前期の実績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(前期個別業績の実績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(4/1～9/30)	3,663	83	59	62
通 期(4/1～3/31)	7,989	306	257	80

(前期連結業績の実績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(4/1～9/30)	3,669	61	37	40
通 期(4/1～3/31)	8,010	272	222	73

以上